

2022年度 第1学期 客員教員 によるゼミ開講のお知らせ

群馬学習センター所属の在学生在がより深く学習を進めるとともに、学生同士やセンター教員との交流を深めるなど、学生の修学環境の充実を図るため、下記のとおり教員によるゼミを開講いたします。

- 1. 対象者** 群馬学習センター所属の全在學生（休学者不可）。学生種別不問。同一ゼミ日程のすべてを受講可能な方に限ります。
- 2. 申込方法** **4月30日（土）9：30～電話受付のみ**、定員になるまで受付します。学生本人（代理不可）が、電話で申込んでください。
電話：027-230-1085
- 3. 受講料** 無料
- 4. テキスト** テキスト指定のゼミは、各自が必ず書店等でお買い求めください。
- 5. その他** 駐車スペースには限りがありますので、公共交通機関、市営駐車場等を利用してください。

担当	定員	日程（講師都合等で変更することがあります）							
川上	32	10:30 ～ 12:00	5/18 (水)	5/25 (水)	6/1 (水)	6/8 (水)	6/15 (水)	6/22 (水)	
藤本	28	13:30 ～ 16:10	5/25 (水)	6/8 (水)	6/22 (水)				
黒岩	13	13:30 ～ 16:30	7/30 (土)	7/31 (日)					
小野里	13	15:00 ～ 16:30	5/20 (金)	6/10 (金)	7/8 (金)	8/19 (金)	9/9 (金)		

「雪暮夜入谷畦道」の音楽

川上 晃（放送大学客員教授・群馬大学名誉教授 専門分野：音楽学）

歌舞伎「雪暮夜入谷畦道（ゆきのゆうべいりやのあぜみち）」は、雪の降りしきる入谷の辺りを舞台に、江戸の場末の風俗と人情、そして恋の情趣を描いた河竹黙阿弥の作品。通称「直侍（なおよむらい）と三千歳（みちとせ）」とも呼ばれ、情緒纏綿とした清元の名曲「忍逢春雪解（しのびあうはるのゆきどけ）」の曲節にのせて、若い男女の色模様が繊細に描き出されます。序幕「入谷蕎麦屋の場」では、黒御簾の合方と太鼓の雪音が使われ、二幕目「入谷大口屋寮の場」では、余所事（よそごと）浄瑠璃の「三千歳」と黒御簾の音が大きな効果を発揮します。本ゼミでは、序幕「入谷蕎麦屋の場」から二幕目「入谷大口屋寮の場」までの台本を読み、映像をみながら、この作品のなかの浄瑠璃と黒御簾の役割や効果を見ていきます。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

※新型コロナウイルス感染状況悪化の際の対応：閉講

「源氏物語」の学びのために「伊勢物語」とのつながり

藤本 宗利（放送大学客員教授・群馬大学教授 専門分野：平安時代の文学）

千年も前から、多くの読者の心を魅了してやまなかった『源氏物語』。平安時代の読者たちは、この作品をどのように読み味わったのでしょうか。当時の人々の共通認識であった和歌や、先行作品とのつながりを考察することで、『源氏』の魅力の秘密を解き明かそうという試みです。今年度は『伊勢物語』との接点を考える予定です。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

※新型コロナウイルス感染状況悪化の際の対応：ZoomによるWeb開講

子どもの心身の健康問題とその支援について考える

黒岩 初美（放送大学客員准教授 専門分野：学校保健・学校心理学・スクールカウンセリング）

子どもを取り巻く現代社会は、少子高齢化、温暖化、国際化等社会環境の変化に新型コロナ感染症流行が加わりますます混沌としています。そのため、子ども達の心身の健康に大きな影響を及ぼし、アレルギー疾患、視力の低下、発達障害、不登校、いじめ、虐待、子どもの貧困等の問題が深刻化し増加しています。そこで、子どもと保護者のかかえる問題の解決に向けて、的確なアセスメントと支援の実際について、映画(DVD)教材の視聴と事例検討を通して、受講生の皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

参考図書：「こころの発達と精神分析」木部 則雄 金剛出版 2019

：「面白いほどよくわかる！臨床心理学」下山晴彦 西東社 2020

使用DVD：「千と千尋の世界」

※新型コロナウイルス感染状況悪化の際の対応：ZoomによるWeb開講

The New York Times の見出しを読む

小野里 好邦（放送大学群馬学習センター前所長 専門分野：情報通信工学）

英語を学ぶ目的は人により異なります。このゼミでは、まず、これまでの英語学習のヒストリーについて意見交換し、設定した目標に向かってどのようにアプローチしたらよいか検討します。そして、その目標に向かって、見出し(Headline)を読んでいきます。The New York Times に記載されている単語をきっかけにして話の輪を広げていきます。

The New York Times の見出しを読んで、情報の伝え方、コミュニケーションのとり方について考えてみませんか。

テキスト：必要な資料をゼミで配付します。

※新型コロナウイルス感染状況悪化の際の対応：閉講